

No.1 教員免許更新制度変更に伴う新研修制度の確立

[申請部署:教頭、事務室]

**【必要性・目的、実施計画等】**

《必要性・目的》

「教員免許更新制度」が2022年7月に発展的解消となった。今後は各学校において「個々の学校現場や教師のニーズに則した新たな研修制度を整備し、教員の質・能力の向上」に取り組む必要がある。

本校では「階層別・テーマ別の研修会」を構築し、担任業務・分掌業務・教務業務・進路指導業務・生徒指導業務・募集活動業務等々のレベルアップを図り、学校全体の教員の質・能力を強化することで、生徒・保護者・周辺住民など関係者からの信頼度と満足度を向上させる。

《実施計画》

オンデマンドを活用した研修を実施する。階層別に1カ月程度の視聴期間を設け、各自自由な時間で動画を視聴。動画視聴後、指定の期間内で気づきや所感を記載したレポートを提出し、「研修実施報告書」としてとりまとめる。また、動画視聴後に分掌別や担任等目的別の集合研修を行い、他教員の意見・考え・実践例・改善案等の情報交換を行い、教員組織全体の質・能力が向上していく仕組みを構築する。

**【具体的指標・効果(成果検証)】**

(動画研修導入の効用)

- ・教員同士が共通の動画を視聴後、気づきや感想を階層別の研修会で共有。  
教員同士で高めあう環境の構築が可能。
- ・自身の階層以外の動画も興味・関心に応じて視聴でき、個人のスキルアップの向上が期待できる。

**【必要性・目的、実施計画等】****《必要性・目的》**

2023年度より新たに設ける学園内大学進学クラスでは、総合的な探究の時間の単位数を増設する。地域の課題を発見し、解決策を協議し提案できるチカラを生徒に身に付けさせることを目的とし、目的達成のため、探究授業・探究活動の研究を深め、発展させる。教員はファシリテーターとしての能力をさらに向上させ、探究活動における問うチカラを養う。

**《実施計画》**

## 1. 外部講師の招聘

- (1) 社会で活躍する著名人による講演会を開催し、生徒が講演内容を深く理解するためにクラスメイトに向けて要点をまとめて発表する授業を行う。
- (2) 他校教員を招聘し、共同して探究活動を行う。また教員の研修にもなるように先進的な授業をしている教員を招聘する。

## 2. 視察

- (1) 探究活動・探究授業を活発に展開している学校や教育施設を視察する。

## 3. 課外活動

- (1) 生徒が、地域が求めるボランティア活動などのニーズ調査を行い、実状の課題について学び、地域に貢献できるような課外活動を行う。
- (2) 学園内大学において探究活動を行う。

## 4. 海外実習

- (1) 摂南大学の学生と本校生徒の合同海外実習を2024年度以降から行う。そのための事前準備を2023年度に行う。

**【具体的指標・効果（成果検証）】**

摂南大学と学園内大学への進学者数を増やすための話し合いの中で「様々な活動へ意欲のある生徒」を育てたいと共通の認識ができた。それを実現するためには、学力を身に付けさせる教育と並行して、社会問題に対して探究活動ができる生徒を育てる必要性を感じた。中高大が連携をするような探究学習を通じて主体的・協働的に学ぶ生徒を育成し、学園内大学の魅力を伝えながら学園内大学への進学者を増加させる。中高大10ヵ年教育を可視化することで、中学生徒募集に活用する。